ニュースレター(No.11)

平成29年2月号



水島地区介護者の会「とまり木の会」

発行: 倉敷市社会福祉協議会 水島事務所 〒 712-8062 倉敷市水島北幸町1-1

> TEL 086-446-1900 FAX 086-440-0154

春の陽気が待ち遠しい今日この頃、皆さん如何お過ごしでしょうか。

さて、2月の例会は「ヘルマンハープを楽しもう♪」でボラン ティアの方が4名お越しくださいました。まず、ヘルマンハープ について説明があり、その後、ヘルマンハープの演奏に合わせて、 「春が来た」、「瀬戸の花嫁」、「三百六十五日の紙飛行機」を歌い ました。



優しい音色に合わせて歌うのは、テープの音に合わせて歌うのとは雰囲気がずいぶん違いましたね。 一緒に歌った後は、ヘルマンハープを実際に一人ひとり演奏する体験をしました。楽器自体を見るの も初めての方も多く、初めは遠慮がちでしたね。いざ触ってみると「思ったよりも簡単に演奏ができ て嬉しかった」、「楽しかった」、「私もヘルマンハープをやってみようかな♪」と、話されている方も



多かったですね。

演奏方法は、弦の下にヘルマンハープ用の楽譜をセットします。その 楽譜は、音符が書かれているわけではなく、はじく弦の場所を示された

ものです。五線譜が読めな くても、誰もが演奏できる ようになっていました。

最後には、畑さん、黒田さん、三沢さん、高橋さんで チームを作り、演奏を披露してくださいました(^▽^)/初 めて演奏したとは思えないぐらいに上手でしたね!!

障がいがあっても、子どもから高齢者まで幅広い年齢 層方が演奏でき、皆で楽しめるヘルマンハープ。そんな、



ヘルマンハープを堪能した一日でした。

今月から桐野さんが新しく入会されました。桐野さんの介護状況を少し紹介します。ご主人の介護をされています。ご主人はアルツハイマー型認知症と診断され、現在要介護3です。度々、徘徊されることもあるそうです。2~3年前には草取りをしていた際、気づいたらご主人の姿がなく、車もなく・・・。探し回るも見つからず、夜中に警察に捜索願いを出し、明け方警察から連絡が入り無事に見つかった。ということもあったそうです。それからは、すぐに免許証を返却するなど危険がないよう配慮されているそうです。デイサービスにも通われており、デイサービスと日々の状況の情報を共有するために連絡ノートを活用されています。最近では、薬の調整をして、少し症状が改善され、薬



の効果に驚いたそうです。また、デイサービスから帰ってきたご主人が、ハイタッチをしている姿を見てとても驚いたそうです。ハイタッチなんてするようなご主人ではなかったので、驚くと同時に、まだ新しいことを覚えることができることに感動されたそうです。

はじめは外になるべくでないように、押さえつけてしまう

こともあり、反発されることもあったそうです。

そうした経験の中、腹が立ち怒ったり、一緒に笑ったりと、日々ご主人と向き合いながら過ごされています。

これから、皆さんよろしくお願いします。介護真最中の方、卒業された方さまざまな立場の方がお られると思います。日々のことを気兼ねなく話せる「とまり木の会」にしていきましょう。

≪3月の例会≫

日時:3月17日(金)午前10時から正午

会場:水島障がい者支援センター 2階交流室

内容:100歳体操、脳活性トレーニング

≪役員会≫

日時:3月2日(水)午前10時から

会場:水島支所2階 201会議室

★役員の皆さんよろしくお願いいたします。

